

平成19年度 第3回御殿場市市民協働型まちづくり推進協議会

日時 : 平成19年12月19日(水)午後3時45分～午後5時10分

場所 : 市役所西館2階会議室

出席委員 : 前田慶子・福島正昭・神保久美子・勝亦祐貴・志水香苗・渡邊恵子・
芹澤敏弘・本多 淳・渡辺好美・沓間 捷・菅沼健晃・林 邦良・
鈴木章司・杉山泰芳・芹沢節巳・上道久仁子・村松亮子・沓間信幸・
杉山賢吾

事務局 : 鈴木課長・内田参事・勝又主幹

1 会長あいさつ

会議に先立ち、副会長と県政タウンミーティングに出席した。NPO 支援について意見を聞く会議で、市民活動支援センターのネットワーク化の要望を出してきた。

建設中の市民交流センター内市民活動室について、本協議会でも検討し、オープン時にいいスタートをしたい。

2 協議事項(進行:会長)

(1)事例調査 他市市民活動センター等視察報告について

県内3市を視察した各班から資料により視察内容の報告
説明要旨

富士市(杉山委員)

- ・施設名称 富士市民活動センター

指定管理で運営、管理運営は経営委員会等で利用者の意見を取り入れている。約150団体が登録。職員2名が常駐している。

- ・補助金 富士市市民活動支援補助金

8月に募集、10月にヒアリング、内部外部の審査を経て市の予算査定にかける。

2月内示、3月交付額決定。翌年度の4月から事業開始。予算計上は、各担当課の予算。

応募を促すため、各種団体の活動の場に出向き積極的に広報している。

静岡市(山本委員)

- ・施設名称 静岡市清水市民活動センター

指定管理で運営、利用団体連絡会を開催し利用者本位の運営を心掛けている。

事前登録制をとり、市民活動(公益



性) 団体のみ登録。92 団体の登録。

職員 2 名が常駐している。

・補助金 協働パイロット事業

年度当初に募集、プレゼンテーション、審査を通して事業を採用。7 月から 12 月が事業実施期間。

出前講座などで補助金の募集を P R している。

袋井市(上道委員)

・施設名称 協働まちづくりセンター「ふらっと」

公設市民営 ふらっと運営会議を組織し、市との土地建物の貸借契約によりセンターを運営。事前に鍵を借用することにより、365 日 24 時間利用可能。登録団体は、約 50 団体(特に制限はなし)。

・補助金 袋井市市民協働まちづくり事業

委託、補助、連携の各事業で構成される。年度当初に募集、プレゼンテーション、審査を通して事業を採用。年度内に事業実施。

前年度セミナーを開催し、市民、市職員が協働で解決すべき地域の課題についてワークショップ形式で協議した。

追加意見等

事務局：静岡、袋井へ随同行した。静岡市は指定管理者制度でしっかり運営されている印象だった。袋井市は、公設市民営で市民の自主性に任せた運営が非常に印象的だった。だからといって、いいかげんな運営ではなく、市民と行政がよく連携して整備し、非常に活用されている様子だった。

委員 A：袋井を視察した。規模の大小を問わず市民活動団体が活発な市民活動をしている印象を受けた。

委員 B：富士市を視察した。スタッフの人数がそれなりに確保されている印象を受けた。補助金に関しては、必要な事業についてはそのまま行政の事業として引きあげられているとのことであった。

委員 C：富士市を視察した。市長の方針で市民協働を進めている。市民活動センターの指定管理者であるコミュニティシンクタンク富士は、市長とは一線をおいて行政に流されない運営だった。

事務局：富士市へ随同行したが、補助金に関して前年度に予算付けするのは行政にとっては負担になるのではないか。御殿場市の補助金のほうが負担が少ないように感じた。

(2)市民交流センター「市民活動室」の運営について

事務局から資料により説明

説明要旨

・仕様については、前回の協議会でも説明をしたが、運営方針の資料にあるとおり、市民協働型まちづくり推進指針の推進施策に市民協働型まちづくりに関わるいろいろな主体が集う場所の設置を掲げてある。ここを市民活動支援の拠点とすることを考えている。

この拠点により市内の市民活動団体を様々な形で支援していく予定で準備をすすめている。視察の結果等を踏まえ、市民活動室の運営について委員の意見を反映していきたい。

委員C：福祉のボランティアコーディネーターも配置されると聞いている。市民活動のコーディネーターとの整合を取ってもらいたい。

委員D： メールボックスは配置されるのか。 ミーティングルームのパーテーションは、どのような予定か。打合せの内容を他人に知られてしまうといやな場合がある。

事務局： については、ロッカー室に設ける予定。文書が入る程度のものを予定している。 については、ミーティングルームは打合せ等の場所で、会議の場所としては計画していない。移動式の簡易なパーテーションを予定している。会議については、館内の会議室等を利用していただくことを予定している。

委員C：御殿場市は、自治会や婦人会など他市では別に活動場所を持っている団体も含めて、既存の団体がすべて集まるような場所になるように検討していきたい。委員からも意見を出していただきたい。

(3)市民協働型まちづくりパンフレットについて

事務局からパンフレット（案）を示して説明。年度内に作成し、市民協働のPRに活用していく予定。

(4)その他

事務局：市民活動室及びパンフレットについては、1月10日（木）までに地域振興課まで意見を出してもらいたい。

委員F：元気わくわくごてんばフェスタの振り返り会議は実施したのか。

事務局：実施した。実施済みの市民協働事業については、評価シート等を作成していただいている。補助金の関係については、視察の結果を含めて、次回の協議会で検討を予定している。

事務局：では、これにて閉会する。